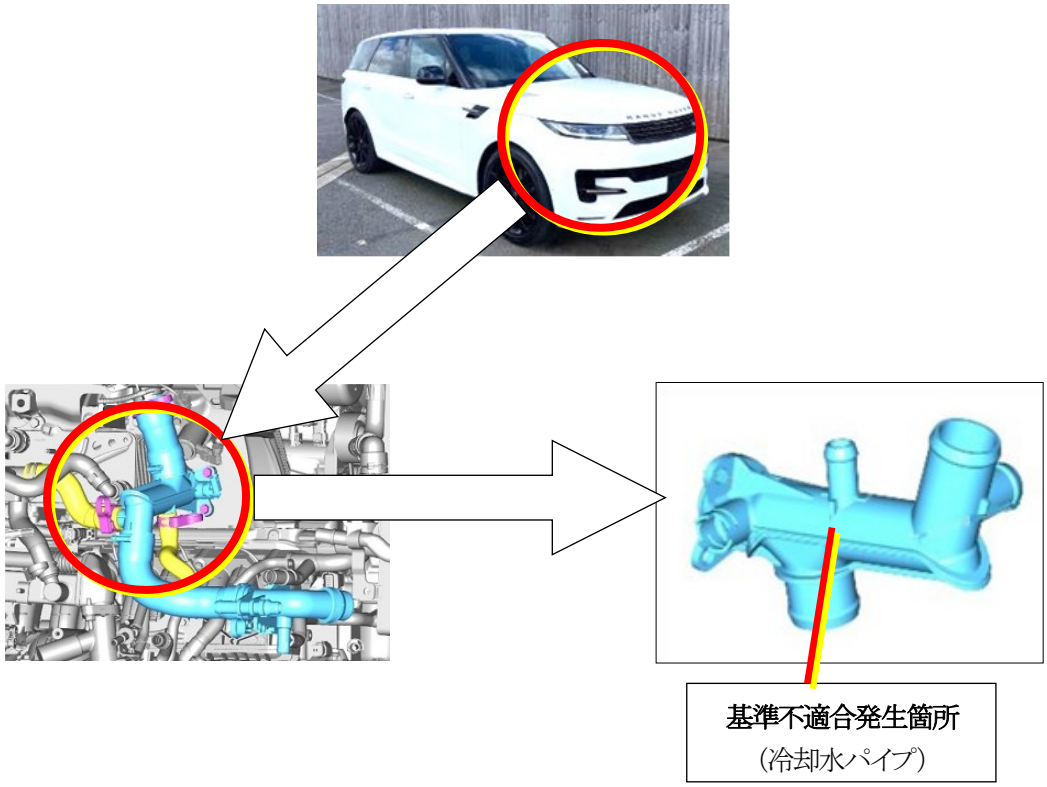
改善箇所説明図



注：　　は、交換部分を示す。

基準不適合発生箇所

原動機の冷却経路の一部である冷却水パイプにおいて、製造工程が不適切なため、パイプ接合部が溶接不良となっている。そのため、そのまま使用すると冷却水の圧力に耐えきれず、当該接合部から冷却水が漏れ、警告灯が点灯し、最悪の場合、オーバーヒートにより原動機が停止する。

改善の内容

全車両、冷却水パイプを良品に交換する。
識別：助手席ドアのボディ側下部、ドアヒンジボルトに銀ペイントを塗布する。